

更生保護ボランティアの協働に関する三者宣言

保護司、更生保護女性会員及びBBS会員は、更生保護ボランティアとして、安全・安心な地域社会を実現するという同じ志のもと、それぞれの特長を生かして、活動を続けてきました。

しかし、社会情勢が大きく変容し、更生保護が当面する課題も複雑多様化する中、今まで以上に連携を強化して、一体となってこの困難を乗り越えていくことが求められています。

そこで、私たちは、更生保護の諸活動の実を一層挙げていくため、次のとおり宣言します。

- 一 私たちは、更生保護の原点が自らの生活する地域への愛情にあることを確認し、協働してそれぞれの地域社会における豊かで、受容的な人間関係の実現を目指します。
- 一 私たちは、各団体のこれまでの活動の特性と歴史を尊重しつつ、一層強固な信頼関係の構築に努めます。
- 一 私たちは、更生保護に対する地域社会のニーズに関する情報の把握と共有に努めます。
- 一 私たちは、各団体の特長を活かした適切な役割分担を行って、協働による活動の成果の向上に努めます。

平成26年3月28日

更生保護法人全国保護司連盟理事長 野澤 太三

日本更生保護女性連盟会長 狩野 安

日本BBS連盟会長 戸田 信久